

## 令和3年度事業計画書

### 1 啓発普及事業

がん、心臓病、脳卒中等の生活習慣病並びに結核に関する正しい知識と理解を深めることを主眼に、健康を増進し発病を予防するための第一次予防、病気を早期に発見し早期に治療するための第二次予防に関する啓発普及活動を次のとおり実施する。

- ① 生活習慣病及び結核に関する広報、啓発資料の無償配布
- ② ホームページを充実させ常時新たな情報を提供すると共に、「いしかわ成人病予防センターだより」（年1回発行）、「日本対がん協会報」（毎月発行）及び結核関係広報誌「複十字」（年6回発行）「健康の輪」（年3回発行）の配布
- ③ 市町や企業などが実施する健康フェア、研修会、講演会等への講師派遣等の協力
- ④ がん征圧月間（9月）、結核予防週間（9月下旬）等における各種催物の開催及び参加協力、パンフレット・リーフレット等作成・配布
- ⑤ 「いしかわ健康づくり応援企業等連絡協議会」の事務局を担当し、検（健）診の受診率向上、健康づくり対策のさらなる推進のため企業・団体等の協力の下、受診率向上集中キャンペーン等県民一体となった取り組みの積極的な展開
- ⑥ 「かなざわピンクリボンプロジェクト～受けよう乳がん検診 守ろうあなたの未来～」に協力し、メッセージウオーク、しいのき迎賓館のライトアップやトークショーなどの啓発イベントへの積極的な参加協力
- ⑦ がんを始めとする生活習慣病及び結核に関する資料等の収集・保管、県・市町及び医療機関・関係団体等への情報提供
- ⑧ 報道機関への当センターの活動状況及び集団検診に関する最新情報等資料の提供
- ⑨ 生活習慣病及び結核予防に関する啓発用のパネル、DVD、及び乳がん触診モデル等広報資材の作成及び貸し出し
- ⑩ がん検診受診率50%達成に向けた街頭キャンペーンを県保健福祉センターと協力して街頭でポケットティッシュ、リーフレットの配布
- ⑪ 2021年リレー・フォー・ライフジャパン石川を開催（未定）  
※リレー・フォー・ライフとは、がん患者やそのご家族を支援し、地域全体でがんに向き合い、がん征圧を目指します。1年を通じて取り組むチャリティです。

### 2 調査研究事業

#### (1) 検診診断精度強化事業

各種検診の精度の維持向上を図るため、「検診診断精度強化事業」を実施する。

- ① 各種検診委員会・検診結果・読影検討会等の開催（年10回開催予定）
- ② 検診診断精度強化事業報告書の作成し県・市町・医療機関等へ配布

#### (2) 肺がんCT検診の有効性に関する研究

個人単位ランダム化比較試験研究への参加

### 3 複十字シール運動及びがん会員募集

#### (1) 複十字シール運動

全国一斉に実施される複十字シール募金運動を実施し、結核に対する関心と理解を深め予防に関する啓発普及および結核予防婦人団体等の活動奨励を行う。

(複十字シール募金目標額)

(単位：円)

種 類	R3 年度目標	R2 年度目標	R2 年度見込	備 考
大型シール(郵送募金)	320,000	320,000	279,000	シール 24 面 1 枚
シール封筒組合せ (婦人会)	620,000	620,000	583,000	小型シール 6 面 1 枚 と封筒 3 枚のセット
大型・小型シール (組織募金)	160,000	160,000	90,006	小型シール 6 面 1 枚
合 計	1,100,000	1,100,000	952,006	

#### (2) がん会員の募集

がん征圧運動推進の輪を広げ啓発活動資金の造成及び予防思想の普及を図るため、がん会員の募集を行う。

(会員募集目標)

(単位：口)

区 分	会 員 数			備 考
	R3 年度目標	R2 年度目標	R2 年度見込	
特別法人会員 (旧篤志特別会員)	10	10	14 人 (14 口)	1 口 10,000 円 (旧 1 口 50,000 円)
法人会員 (旧篤志会員)	16	16	13 人 (13 口)	1 口 5,000 円 (旧 1 口 5,000 円)
特別維持会員 (旧特別会員)	30	30	19 人 (32 口)	1 口 3,000 円 (旧 1 口 10,000 円)
維持会員 (旧維持会員)	230	230	112 人 (155 口)	1 口 1,000 円 (旧 1 口 1,000 円)
合 計	286	286	158 人 (214 口)	

#### 4 生活習慣病及び結核対策推進事業

各種集団検診の精度を向上させると共に、関係者に対する教育・研修を行い、生活習慣病及び結核対策推進事業の拡充強化を図るため、次の事業を実施する。

- ① 胃集検読影委員会、大腸集団検診委員会、肺がん検診委員会、乳がん集団検診専門委員会、マンモグラフィ検診読影検討会、子宮がん検診結果検討会及び特定健診等精度管理委員会の開催（再掲）
- ② 県及び市町からの要請による健康づくり推進員や住民を対象にした研修会・講習会等の開催ほか、健康教育活動への積極的支援
- ③ 各種集団検診の実施状況を取りまとめ、検診結果の解析を行うと共に県及び市町その他の関係機関に情報提供

#### 5 法人の体質強化と検診体制の拡充強化

- ① 職員の資質の向上を図り公益法人としての自覚を持って地域に貢献するため、時代に則した組織人員構成となるよう努める。
- ② 当センターが実施する検診の安全性、効率性を高め精度の高い検診体制を確立する。
- ③ 受診者、検診委託元のニーズに沿った最新の検診サービス提供にむけて、行政機関・医師会・学術研究機関及び医療機関並びに各種研究団体との連携を強化する。
- ④ 検診結果処理の効率化、迅速化を図ると共に人に優しい検(健)診に努める。
- ⑤ 職員を関係学会・研修会等に派遣し、専門的知識及び技術の向上に努める。
- ⑥ 個人情報の厳密な保護に努める。
- ⑦ I SMS（情報セキュリティ管理システム）の遵守に努める。

#### 6 がん回復者のセルフヘルプ活動の支援強化

がん克服者の集い「石川よろこびの会」が実施する定例懇話会やがん体験者が講師となる研修会の開催など各種活動に積極的に参加協力・支援をする。

#### 7 設備等の充実

設備の充実を図るため、次の機器等を整備する。

・マンモグラフィ検診車バッテリーUPS	1台
・心電計	1台
・パソコン（検診受付用）	8台

#### 8 集団検診事業の実施

令和3年度の集団検診事業は、別表のとおり実施する。